

～在宅医療推進フォーラム～

「在宅医療」知っていますか？ 家で最期まで療養したい人に。

平成29年11月11日（土）

開演 13:30～16:30（受付 13:00～）

場所 水前寺共済会館グレースシア 1階 芙蓉の間

● 基調講演

「在宅での療養支援の実際について」

講師：おびやま在宅クリニック院長 宮崎 久義 氏

● パネルディスカッション

パネリスト：高濱 伸一 氏（特定非営利活動法人いのちをつなぐ会 代表理事）
米満 美恵子 氏（帯山校区民生委員・児童委員 会長）
寺町 聡子 氏（いのさかクリニック ソーシャルワーカー）

コーディネーター：黒木 邦弘 氏（熊本学園大学社会福祉学部 准教授）

申込み方法 裏面FAXにてお申し込み下さい。

平成28年度 助成：公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

在宅医療推進フォーラム

「在宅医療」とは医療関係者が生活の場で行う医療で、「訪問診療」や「往診」のほか、看護師、歯科医師、薬剤師、リハビリ専門職なども訪問することになります。厚生労働省は、在宅療養支援診療所の制度を創設し在宅医療を推進しています。

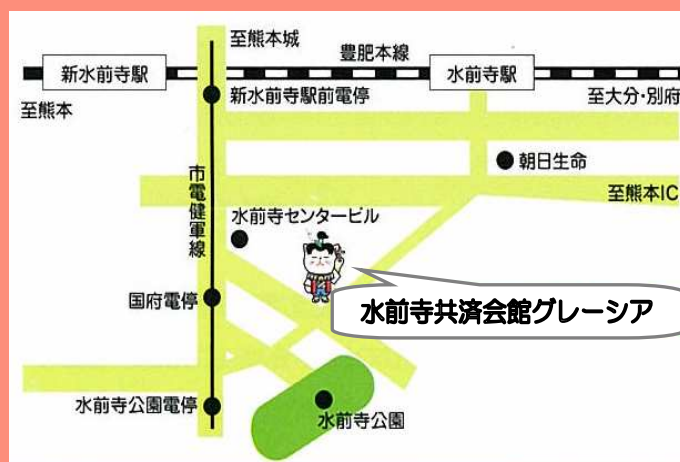
今回、基調講演ではささえりあ帯山圏域内の在宅療養支援診療所の医師より、適正な医療の利用のなかで、円滑な退院支援や在宅（自宅以外に施設も含む）での看取り、また急変時の対応について、在宅の現場の紹介や実践事例の報告を基に、医療の視点を中心に講演をして頂きます。

次にパネルディスカッションでは、3人の方にお話しを伺います。お一人は、現在療養中のご本人（当事者）で熊本県内の“がんサロン”の代表者、お一人は、在宅看取りの経験者（家族）で、地域のふれあい・いきいきサロンの主催者（ささえりあ帯山圏域）、そしてもうお一人は在宅療養を実践されている福岡市にあるクリニックの医療ソーシャルワーカーの方でございます。パネルディスカッションでは家族（もしくは本人）の“在宅療養の実際”を中心に据え、家族や本人からの“語り”から理解を深め、医療の領域に福祉の視点を統合するかたちで議論出来ればと考えております。

- ◆ 入場無料
- ◆ 定員100名
- ◆ お申込みは、FAXにて受付
- ◆ お問い合わせ先

熊本市高齢者支援センター
ささえりあ帯山
(熊本市中央6地域包括支援センター)
〒862-0926
住所 熊本市中央区保田窪1丁目1-33
第2大田ビル1階
電話 096-241-0230
FAX 096-241-0232

◆ 会場案内図



※公共の交通機関をご利用下さい。

お名前	ご住所	電話番号	所属

申込締切日：平成29年10月31日

ファックス：096-241-0232

E-mail: sasaeriaobiya@kyouninkai.jp